

故障かなと思った時

症状	確認事項	対処方法
ポールの上昇が重い	▶ 掛けている物の重量が増えれば、操作する力も比例して重くなります。	▶ 操作しにくい場合には、掛けている物の量を減らしてください。
	▶ 操作するとき、操作棒が斜めになっていませんか。	▶ 操作棒が垂直になるように操作してください。
ポールが上昇できない	▶ 掛けすぎていませんか。	▶ 耐荷重は8kgです。 ポールの荷重目安ガイドの赤いラインを確認してください。 約8kgで荷重目安ガイドが全赤になります。
耐荷重内でも荷重目安ガイドが全赤になる	▶ ポールに偏って掛けていませんか。	▶ 均等に掛けてください。

お手入れ方法

長期にわたってキレイにご使用いただくために、定期的なお手入れをしてください。
また、高所でのお手入れの際は、安全に十分ご注意ください。

汚れが軽いとき
柔らかい布で乾拭きしてください。

汚れがひどいとき
① 中性洗剤を含ませた柔らかい布で拭いてください。
② 洗剤が残らないように水拭きしてください。
③ 乾拭きしてください。

使用できる洗剤・用具

※お手入れの際には、図の左側のものをご使用ください。これ以外のものを使用すると、損傷の原因となります。

○ 使用できます	× 使用できません
 柔らかい布 中性洗剤	 ブラシ 研磨剤 シンナーなどの溶剤 中性洗剤以外の洗剤や薬品

株式会社 川口技研

〒333-0844 埼玉県川口市上青木1-14-41 TEL 048-255-5411 FAX 048-255-8228 <https://www.kawaguchigiken.co.jp/>

TM-0438-01 25.11

KAWAGUCHI GIKEN

取扱説明書

TOOLOOS®

C-120

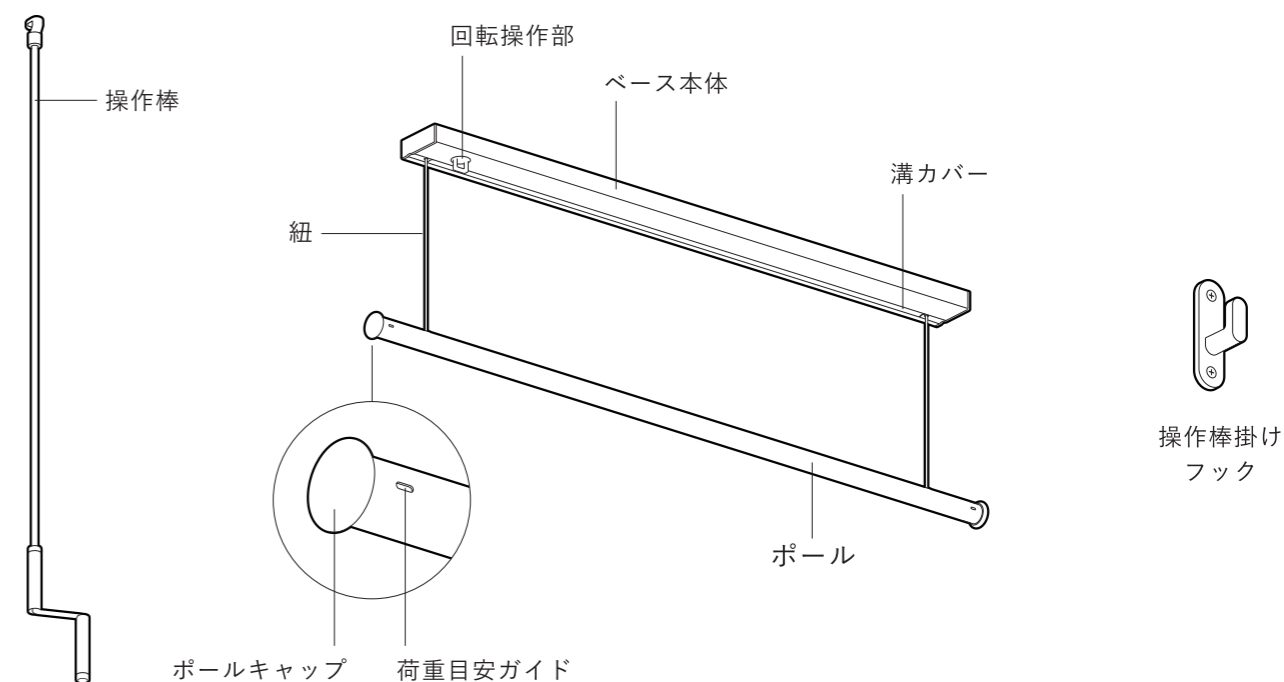
このたびは本製品をお買い上げいただき、ありがとうございます。
ご使用前にこの説明書をよくお読みのうえ、安全に正しくお使いください。

お読みになった後は、大切に保管し、必要なときにお読みください。

製品の特長

- ・専用の操作棒を使って、ポールを好きな高さに変えることができます。
- ・使わないときは天井近くに収納して、空間を広く保てます。

各部名称



仕様

サイズ：W 1214 X D 83 X H 64mm

製品本体重量：約 2.5 kg

操作棒重量：約 0.4 kg

昇降距離：天井～約 680mm

耐荷重：8kg

表示装置：荷重目安ガイド

材質

ベース本体：アルミ押出型材（アルマイト＋塗装）
鉄（塗装仕上）

溝カバー：樹脂押出材

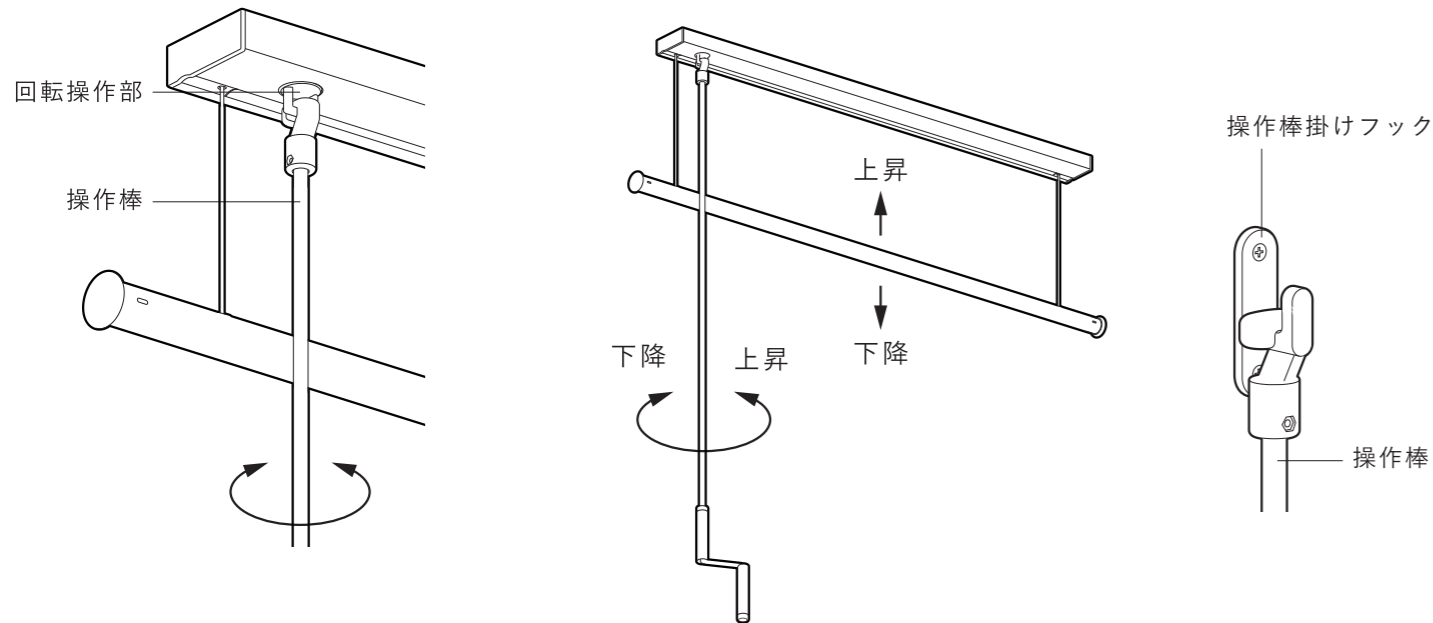
ポール：アルミ押出型材（アルマイト＋塗装）

紐：高力繊維

操作棒：鉄（塗装仕上）

使用方法

操作棒を下図のように回転操作部に引っ掛けて、回すことでポールが上下に動きます。
ポールが目的の高さになったら、操作棒を外して操作棒掛けフックに収納してください。



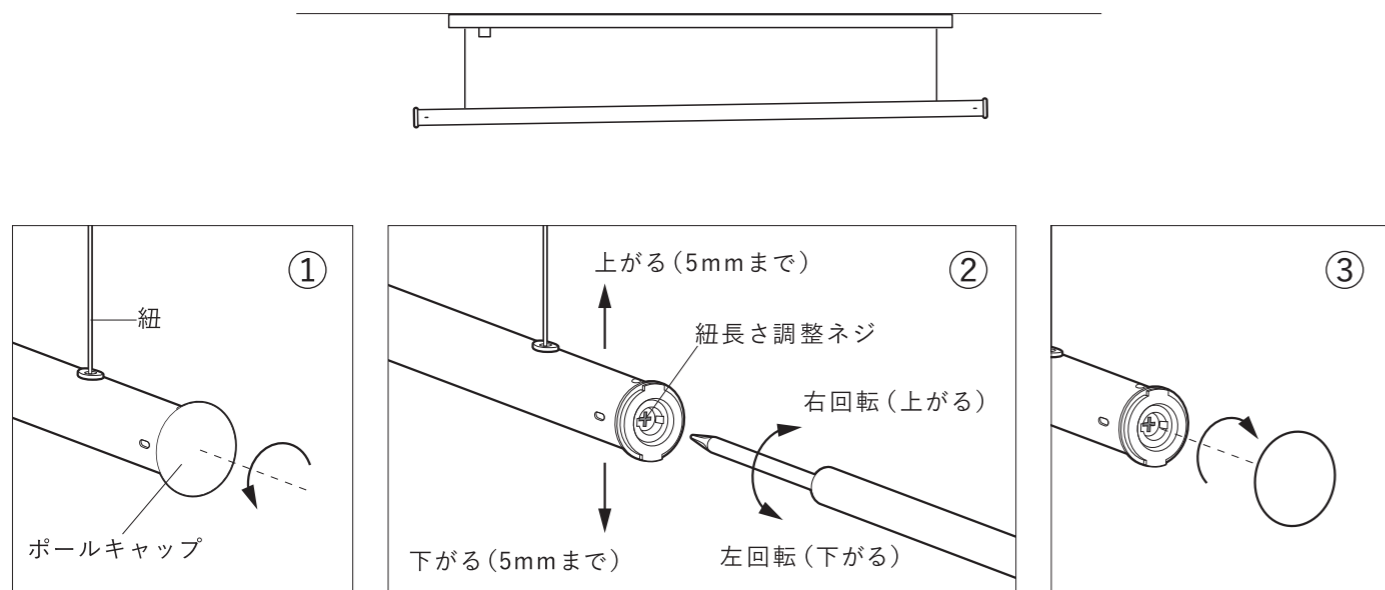
※操作する際は周囲に人や物がいないことを確認してください。

操作棒先端フックは、万一が破損した場合、交換できる仕組みになっています。
交換用部品は、有償となります。
弊社にお問い合わせください。



ポールの傾き調整方法

ポールが斜めになった場合、下記の要領で調整することができます。



- ① ポールキャップを左に回して外してください。
- ② 紐長さ調整ネジを回すことで、ポールの傾きを微調整することができます。
- ③ 調整が終わったら、ポールキャップを取り付けてください。
ポールキャップの突起を合わせて、カチッと感触があるまで、右に回してください。

取扱い上の注意

⚠ 警告 「取扱いを誤った場合、死亡または重傷を負うことが想定される内容」です。

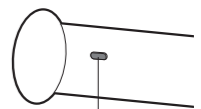
- ・次の場所では使用しないでください。
ストーブなどの熱器具の上、人や壊れやすい物、ペットの上。(火災やケガ・破損の原因となります。)
- ・次の物は掛けないでください。
8kgを超える物。(8kg以下であっても均等に掛け、勢いよく掛けないでください。)
人が当たるとケガの恐れがある物、火気のある物、割れ物、落下すると危険な物や生き物など。
(火災やケガ・破損の原因となります。)
- ・ぶら下がり禁止。(落下してケガをする恐れがあります。使用しない時は、ポールを収納して、お子様の手が届かないようにしてください。)
- ・カッターなどの鋭利なもので、紐を傷つけないでください。(紐が切れてポールが落下しケガや事故の原因となります。)
- ・紐がほつれるなどの異常が出始めたら、寿命ですので製品本体を交換してください。
(紐が切れてポールが落下し、ケガや事故の原因となります。)

⚠ 注意 「取扱いを誤った場合、傷害を負うこと又は物的損害の発生が想定される内容」です。

- ・室内に強い風が入る時には、窓などを閉めてください。
(ポールが大きく揺れて、ケガや事故の原因となります。)
- ・ポールに、8kgを超える物を掛けないでください。※右図参照
- ・ポールの片側に大きな荷重が片寄せの掛けかたは、避けてください。
(なるべく均等に掛けてください。)
- ・ポール以外には、物を掛けないでください。
- ・ポールは、約680mm下がるとそれ以上は降下しません。無理に操作棒を回さないでください。(故障や破損の原因となります。)
- ・ポールが本体に収納された状態で、必要以上に操作棒を回してポールを上昇させないでください。(故障や破損の原因となります。)
- ・操作棒を本製品の用途以外に使用しないでください。
- ・子供のいたずら操作や、遊び道具にはしないでください。(ケガや事故、故障の原因となります。)
- ・製品の分解や改造はしないでください。(ケガや故障、事故の原因となります。)
- ・金属などの硬質な物との接触に注意してください。(塗装が剥がれる原因となります。)
- ・製品に直接、水をかけないでください。(腐食や破損の原因となります。)
- ・製品が正常に機能しなくなったとき、または損傷したときは使用を中止し、新しいものと交換してください。
(使用し続けると、落下によるケガや破損の原因となります。)

荷重目安ガイド

ポールに均等に掛けた場合、約5kgで荷重目安ガイドに赤いラインが出始めて、約8kgで全赤になります。



荷重目安ガイド

定期的な点検のお願い

製品を安全・快適にお使いいただくために、定期的な点検をお願いいたします。

- ・ベース本体と天井取付部に、ガタつきがないか。
- ・紐が著しく、ほつれていないか。
- ・ブッシュが外れていないか。※右図参照

※ご使用中に上述のような症状がみられる場合は、
使用を中止し施工会社や管理会社へご相談ください。

